令和８年第６回定例会一般質問通告事項

	魚　谷　　悟　議　員（日本共産党）	質問方式：一問一答方式
12 月 4 日	1　介護保険制度について （1）特別養護老人ホームの増床が必要ではないか ア　第10期の計画策定の最中ですが、特別養護老人ホームの増床に関する委員の意見と、事務局である市の考え方を答えて下さい イ　特別養護老人ホームの待機者数 544 名の内、独居の方が 32 名いるが、独居の待機者の対策をどう考えているか ウ　各施設の申し込みから入所までの期間についての私の質問に、市はこれまで「それほどお待ち頂かなくても、入所できる」と答えているが、何箇所かの施設に問い合せて、緊急の場合を除いた具体的な期間を示して下さい （2）保険給付費準備基金を使って介護保険料を引き下げることについて ア　基金が15億8,000万円に増えている要因をどう考えているのか イ　第９期中の基金の取り崩し見込み額と、実際の取り崩し額はいくらだったか ウ　乖離が発生しているとしたら、なぜだと考えているか エ　１号被保険者（65歳以上の高齢者）は、年金に頼っている人が多く、物価上昇に年金の増額が追いついていない。そのためにも保険料の引き下げが必要だと思うが、来期の基準保険料を、三原市と同様に月 500 円引き下げた場合、取り崩す基金はいくら必要になるか 2　４倍以上格差がある町内会補助金の是正について （1）各町内会に対して聞き取りを行っていると思うが、現在、地域別でどの程度の聞き取り調査が行なわれているのか （2）聞き取り調査の結果から、合併した地区で４倍以上の格差がある。合理的で具体的な理由を示して下さい （3）４倍以上ある格差について市はこれまで、「歴史的経過や活動が異なる」と答弁してきたが、どう違うのかを納得できるように具体的に示してほしい	

12

月

4

日

3　観光行政について

（1）観光客用のゴミステーション、喫煙場所の設置について

ア　多くの観光客が訪れているが、観光客がゴミを捨てる場所がない。ある程度の規模のゴミステーションを、観光客が多く訪れる市内の中心部に設置してはどうか

イ　市のたばこ税の収入約８億 3,000 万円を活用して、学生議会でも要望が出された、市内中心部に喫煙者が安心して利用できる喫煙室を設けてはどうか

（2）近年増えている民泊、ゲストハウスの事業者数や苦情などについて

ア　４年前と現在の事業者数はどのようになっているか

イ　テレビなどでも、外国人が泊まって騒音や、ゴミの捨て方などで苦情が寄せられていることが報道されているが、そのようなことはないのか

ウ　あるとすれば何件ぐらい寄せられているか

エ　外国人民泊者に対し、市として行っている施策はあるか

（3）第一線で観光客を案内している団体との、定期的な協議の場を持つことについて

ア　市として第一線で観光客を案内している「シルバーガイド」、「観光パートナー尾道の会」、「広島県地域通訳案内士」などの団体と定期的な協議を行い、観光客のニーズや施設の改善点などを聴いたらどうか

4　新病院の建設について

（1）病院事業管理者は、今のような医療をめぐる状況なら、黒字は見込めないとの認識を示されたが、そうだとすれば、200 億円の病院建設費の内、100 億円を病院が借金し、それを 30 年で返すとして、毎年黒字を出して 3.3 億円を返済するという財政計画は、破綻していると言わなければならないが、これについてはどう考えているか

（2）市長は、市民病院の利益が出ず建設費を負担することが不可能なら、それを全て市の財政で負担するつもりなのか。私どもは、今計画されている場所や財政状況、尾道総合病院との連携協議、国の動向などをしっかり見て計画の見直しを求める